

令和5年2月13日

保護者の皆様へ

深谷市教育委員会

トイレの洋式化整備方針について

深谷市ではより良い学校環境を整備するために、学校トイレの改修事業を進めているところです。

平成29年度に、市内小中学校に通う児童、生徒のアンケート結果を踏まえて策定した「学校トイレの洋式化整備方針（初版 平成29年度策定）」では、トイレの洋式化100%を目指すものの、和式便器の要望に対する配慮として4、5年の移行期間を設け、学校内に男女それぞれ1基ずつ和式便器を整備する内容となっていました。

この度、移行期間の終了に伴い、児童・生徒の意向の変化を把握するため再アンケートを実施し、現在の社会情勢を踏まえて、以下のとおり改訂いたしましたのでお知らせいたします。

学校毎の整備の時期につきましては、トイレ改修工事の計画が確定した際に、改めて対象となる学校へ周知させていただきますのでよろしくお願い致します。

なお、内容については、ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。

【改定後の整備方針】

○洋式化率100%を目指します

今後は和式便器を設けず、洋式のみを整備していきます。

<理由>

- ① 和式便器による感染症リスクの拡大を防止することができる。
- ② 和式便器のJIS規格の廃止による和式便器の供給減少に左右されない。
- ③ 洋式化整備済みの学校の意見より、整備後の和式便器の需要に対する意識変化（減少）が顕著にみられる。
- ④ 未整備の学校の意見においても、和式便器の需要に対する意識変化（減少）がみられる。

【担当部署】

教育委員会 教育施設課

連絡先：048-573-9280